

家畜防疫情報

全国及び県内の監視伝染病発生状況（令和4年1月～令和4年12月）

○発生があった主な家畜伝染病

| 病名 | 畜種 | 管内 | | 県内 | | 全国※ | |
|--------------|-------|--------|---------|--------|---------|----------|-----------|
| | | 戸数 | 頭羽群数 | 戸数 | 頭羽群数 | 戸数 | 頭羽群数 |
| 流行性脳炎 | 豚 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 1 (1) | 1 (1) |
| ヨーネ病 | 牛 | 0 (-) | 0 (-) | 2 (2) | 2 (2) | 412 (62) | 916 (140) |
| ヨーネ病 | 綿羊・山羊 | 0 (▲1) | 0 (▲18) | 0 (▲1) | 0 (▲18) | 6 (4) | 18 (▲1) |
| 豚熱 (CSF) | 豚 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 8 (▲4) | 28 (▲5) |
| 高病原性鳥インフルエンザ | 鶏 | 0 (-) | 0 (-) | 1 (±0) | 2 (±0) | 12 (▲5) | 72 (▲12) |
| 高病原性鳥インフルエンザ | あひる | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 1 (▲1) | 7 (▲3) |
| 腐蛆病 | 蜜蜂 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 24 (▲9) | 104 (▲6) |

○発生があった主な届出伝染病

| 病名 | 畜種 | 管内 | | 県内 | | 全国※ | |
|--------------|----|--------|---------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| | | 戸数 | 頭羽群数 | 戸数 | 頭羽群数 | 戸数 | 頭羽群数 |
| 牛ウイルス性下痢 | 牛 | 0 (-) | 0 (-) | 1 (▲1) | 1 (▲1) | 72 (▲22) | 104 (▲103) |
| 牛伝染性鼻気管炎 | 牛 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 4 (▲7) | 12 (▲23) |
| 牛伝染性リンパ腫 | 牛 | 1 (▲1) | 1 (▲1) | 135 (▲19) | 144 (▲18) | 1,829 (4) | 3,661 (±0) |
| 牛丘疹性口内炎 | 牛 | 0 (▲1) | 0 (▲1) | 1 (±0) | 1 (±0) | 4 (▲1) | 5 (▲6) |
| 破傷風 | 牛 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 91 (6) | 98 (12) |
| サルモネラ症 | 牛 | 0 (-) | 0 (-) | 1 (▲1) | 2 (▲2) | 143 (89) | 347 (92) |
| サルモネラ症 | 豚 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (▲1) | 0 (▲2) | 58 (▲15) | 117 (▲83) |
| トキソプラズマ症 | 豚 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 20 (5) | 50 (33) |
| 豚繁殖・呼吸障害症候群 | 豚 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 21 (4) | 54 (▲17) |
| 豚流行性下痢 | 豚 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 4 (▲30) | 23 (▲179) |
| 豚丹毒 | 豚 | 0 (-) | 0 (-) | 9 (▲5) | 24 (▲8) | 205 (▲2) | 787 (▲133) |
| 鶏伝染性気管支炎 | 鶏 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (▲1) | 0 (▲10) | 17 (▲8) | 96 (▲1,309) |
| 鶏伝染性喉頭気管炎 | 鶏 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (▲1) | 0 (▲3) | 13 (10) | 53 (46) |
| 伝染性ファブリキウス嚢病 | 鶏 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 2 (▲11) | 9 (▲196) |
| ロイコチトゾーン症 | 鶏 | 0 (▲2) | 0 (▲14) | 1 (▲1) | 2 (▲12) | 9 (▲8) | 74 (▲485) |
| サルモネラ症 | 鶏 | 0 (▲2) | 0 (▲10) | 0 (▲2) | 0 (▲10) | 0 (▲3) | 0 (▲14) |
| 鶏痘 | 鶏 | 0 (▲1) | 0 (▲3) | 0 (▲1) | 0 (▲3) | 4 (▲7) | 8 (▲181) |
| バロア症 | 蜜蜂 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 0 (-) | 23 (▲10) | 501 (126) |
| ノゼマ症 | 蜜蜂 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (▲1) | 0 (▲1) | 1 (±0) | 8 (7) |
| アカリダニ症 | 蜜蜂 | 0 (-) | 0 (-) | 0 (▲10) | 0 (▲13) | 63 (▲3) | 82 (▲19) |
| 山羊関節炎・脳炎 | 山羊 | 0 (-) | 0 (-) | 1 (1) | 1 (1) | 3 (1) | 4 (2) |

農林水産省 監視伝染病発生年報より () 内は前年からの増減を示す ▲：減少

※全国のみ令和4年1月～令和4年10月と前年同期との増減比較

動物薬事等に関する各種手続きのオンライン申請が可能になりました

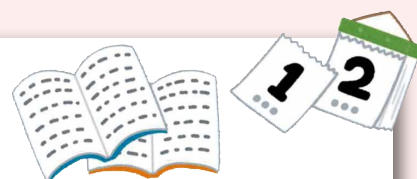
衛生課 田丸 大智

「農林水産省共通申請サービス（通称 eMAFF）」は、農林水産省が所管する法令に基づく申請、補助金及び交付金の申請等をオンラインで行うことができる申請システムです。令和4年12月31日より、動物薬事申請（製造業、製造販売業、販売業）、及び獣医師法第22条による届出について、eMAFFを利用したオンライン申請が可能となりました。

詳細については、「農林水産省共通申請サービス | eMAFF」のサイト
<https://e.maff.go.jp/GuestPortal> をご確認ください。

コラム

去年の今日は何してた



皆さんは日記を付けていますか？書く内容にもよりますが、日記には「過去を記録として残せる」、「思考の整理」、「自信につながる」、「ストレス軽減」、「継続力が身に付く」などの効果があり、精神的にポジティブな影響をもたらすということが科学的にも証明されているそうです。

私は普通の日記ではなく、3年日記を付けています。日記に書くのは、天気、仕事や出来事の内容と感じたこと、スポーツイベントの結果や社会の大きな出来事、体調で変に感じたことなどです。3年日記は、その日の上段に昨年や一昨年の同日の欄があるので、去年の今日は何してたっけ？2年前は？というのが自然と読み返せる仕組みになっています。従って、「今日のことを書いて今の自分を振り返る時間ができる」に加え、「読み返して、過去の自分を思い出すことができる」、「過去の結果を、今やこれからの役に立てることができる」という効果があります。

日々の生活に追われていると、あっという間に過ぎ去ってしまう毎日ですが、この日記で振り返ると、何かしらやってきたことを確認することができ、見逃しがちな自分自身の小さな変化や成長に気付くことができます。とにかく、いろんな気づきがあって、面白いんです。

日記は続けるのが難しいと思いがちですが、3年日記は書くスペースがそれほど大きくなく、私が書くのは基本的に上のことくらいなので無理なく続けることが出来ています。3年日記、お勧めです。
(E.Y.)